

## 第3回まち美化推進協議会 議事要点録

○日 時：平成28年3月25日（金） 14時00分～15時40分

○場 所：多摩市役所 本庁舎3階301会議室

○出席者

- ・ 委員：井上会長、小山副会長、渡邊委員、森本委員、長谷川委員、成田委員、浦野委員
- ・ 傍聴：0名
- ・ 事務局（多摩市環境部環境政策課）：磯貝環境政策課長、中村主査、大野主事

- 議 事：
- 1 唐木田クリーンアップ作戦2015の活動報告について
  - 2 第11回地域ふれあいフォーラムの活動報告について
  - 3 まち美化貢献者・団体表彰式の報告について
  - 4 多摩エコ・フェスタ2016への出展報告について
  - 5 平成27年度多摩市まち美化キャンペーンの分析結果について
  - 6 平成28年度春のキャンペーンについて
  - 7 第36回多摩市政世論調査の報告について
  - 8 『たま広報』帯記事の新シリーズ開始について
  - 9 まちの環境美化に関する次年度以降の取り組みについて
  - 10 今後のスケジュールについて

### 1 唐木田クリーンアップ作戦2015の活動報告について

事務局より、唐木田クリーンアップ作戦2015の活動について報告。事業概要、日程、活動場所及び参加団体等の詳細については【資料1】のとおり。

【意見等】

委員：この事業は毎年やっているのか。

事務局：はい。これまではごみ対策課の職員のみ参加であったが、今回から環境政策課の職員も参加した。当日は述べ106名が参加した。

### 2 第11回地域ふれあいフォーラムの活動報告について

事務局より、第11回地域ふれあいフォーラムの活動について報告。日程、出展内容及び来場者数等の詳細については、【資料2】のとおり。

【意見等】

委員：前は2日間やっていなかったか。

委員：いいえ。毎年一日のみ。2日やるのは永山フェスティバル。

委員：色々な出し物があるのですね。

事務局：今年度は「健幸甲子園」が同時開催しており、客足の導線の確保が難しかった。また、出展会場のギャラリー前のステージが盛り上がりすぎて、来場者が来づらかったと考える。

委員：当日出展に参加した際に、ある市民の方から「ボランティア団体に属しているわけではないが、個人として植え込みのごみ拾いをしたい。ボランティア袋はどうすればもらえるのか。」との問いあわせを受けた。この件について回答を頂きたい。

事務局：ごみ拾いをしてみたい方のために、以前から市内の清掃活動を行っている「多摩市民環境会議」という市民団体の活動を、昨年度から『たま広報』でもご案内しており、個人も参加できる場を増やしていきたい。また、ボランティア袋に関しては、ボランティア登録をして頂ければ個人の方でも無償配布している。

委員：ボランティアに登録すれば良いのですね。

事務局：はい。

### 3 まち美化貢献者・団体表彰式の報告について

事務局より、まち美化貢献者表彰式について報告。日程及び参加団体数、表彰者等の詳細については、【資料3】のとおり。

【意見等】

委員：当日は市長が各受賞者との2ショット写真にに応じてくれていた。受賞者は感激したのではないかと思う。

### 4 多摩エコ・フェスタ2016への出展報告について

事務局より、多摩エコ・フェスタ2016への出展について報告。事業概要等の詳細については、【資料4】のとおり。

【意見等】

委員：当日は関係者が展示ブースに常駐することは無かった。写真6を見てもらえれば会場の雰囲気が分かるのではないか。当日は会場が狭いと言われてしまうほど人であふれていた。

### 5 平成27年度多摩市まち美化キャンペーンの分析結果について

事務局より、平成27年度多摩市まち美化キャンペーンの分析結果について説明した。

詳細は【資料5】のとおり。

【意見等】

委員：ゴミが減っているのは良いことですよね。

委員：以前に唐木田駅の回に参加したが、その際、若い人たちにティッシュを配ってももらってくれない場面があった。今の学生たちの間には、知らない人から無闇に物をもらってはいけないという教育が浸透しているのかもしれない。啓発グッズに関して、ティッシュ以外で何か別の物も無いか検討してみてもいいか。例えば花とか。

委員：大体どこでも若い人は（ティッシュを）受け取らない。

委員：唐木田駅を通る子達は、おそらく多摩市外から通学してきている子達で、多摩市の活動は私たちには関係ないという意識の表れなのかもしれない。

委員：外国人なら喜んでティッシュを受け取る。

事務局：啓発グッズに関しては、毎回頭を悩ましており、例えばチラシを配っても、それがごみとして捨てられてしまうこともある。啓発グッズで何が一番良いのか。逆に良い物があれば、ご意見を頂ければと思う。

委員：ティッシュをもらわないことは、ボランティア活動そのものへの拒否ではないと思う。

事務局：例えば、多摩市青少年問題協議会では絆創膏等を配っていた。

委員：絆創膏は良いかもしれない。

## 6 平成28年度春のキャンペーンについて

事務局より、平成28年度春のキャンペーンについて説明。今回から実施方法の改善を検討しており、その点を重点的に説明した。詳細は【資料6】のとおり。

### ◎キャンペーン日程

	日 程	場 所
5月12日（木）	16時00分～17時00分	唐木田駅周辺
5月13日（金）	15時00分～16時00分	聖蹟桜ヶ丘駅周辺
5月14日（土）	13時00分～14時00分	多摩センター駅周辺
	15時00分～16時00分	永山駅周辺

※雨天の場合は中止。

※いずれも状況によっては、終了時間が早まる場合もあり。

※当日は集合場所（各駅の改札付近の広い場所）にのぼり旗を設置。

【意見等】

委員：5月12日のこの日程は、所属団体の会議があるので、私の団体からの

参加は難しい。委員の変わり目なので確約はできないが、前任の委員にも声かけしてみる。ちなみに、委員が班長を務めるとあるが、全出席が前提なのか。

**委員**：ご事情もあると思うので、出られる範囲で参加いただければと思う。

**委員**：多摩センター駅の回では、乞田川の中の清掃もまたやるのか。

**事務局**：川の中の清掃をキャンペーンとしてやる効果はあまり無いと考えており、川の周辺は活動範囲に入れたいと考えている。

**委員**：班分けに異論は無い。

**委員**：私も異論は無い。私も住宅地に入るまでのルートの部分が汚いと思っており、いろは坂等、駅から少し離れて住宅地に向かう方面はやりがいがあると思う。

## 7 第36回多摩市政世論調査の報告について

事務局より、第36回多摩市政世論調査の結果について、まち美化に関する項目だけ抜粋し、前回の調査結果と比較しながら報告。詳細は【資料7】のとおり。

### 【意見等】

**委員**：市民からたいへん認知されているという結果に関して、皆さんいかがか。キャンペーンをやっている身としては、心強い応援の結果だと思う。

## 8 『たま広報』帯記事の新シリーズ開始について

事務局より、『たま広報』帯記事の新シリーズ開始について説明した。詳細については【資料8】のとおり。

### 【意見等】

**委員**：ぜひ今後も続けて頂きたい。

**委員**：良い取り組みだと思うが、『たま広報』は全世帯にいかないのでは。色々よい記事が載っていても、新聞をとっていない人等に行き渡らないのはもったいないと感じる。伝達方法に考慮して頂きたい。

**委員**：市ではごみのカレンダーのみ全戸配布しており、ご指摘の通り『たま広報』の全戸配布は行っていない。費用対効果を念頭におきながら、どのような方法で配布するのがベストなのか今後も考えていきたい。

**委員**：今、『たま広報』の記事をスマートフォンで見られるのをご存知か。

**委員**：いかに関心を持たせられるかが大事だと思う。

## 9 まちの環境美化に関する次年度以降の取り組みについて

事務局より、まちの環境美化に関する次年度以降の取り組みについて説明した。詳細に

については【資料9】のとおり。

【意見等】

委員：ペットのフンはどうすれば良いのですかね。

委員：どこかの自治体では、フンの場所について置いて、放置した本人だけが分かるような工夫をしているらしい。

委員：飽くまでも、外でフンをさせないことが一番のマナーであると思う。また、吠えている犬に毒入りの餌をたべさせるという事件もあったが、こうしたフンの放置に関しても、事件事故につながってしまうかもしれないことが最も怖い。飼い主同士で“お互いの目”で訴えかけてほしいと思う。

委員：野良猫のフンかもしれない。

委員：話は変わるが、J Tのこの絵は何を言いたいのか分かりづらい。

事務局：市の作成する看板はどうしても「〇〇禁止」という文言になってしまうため、J Tのようなやわらかい印象の啓発看板を検討している。

委員：逆に「何を書いているの？」と10秒くらい注視して見てもらうのも効果的なのではないか。

委員：あえて少し分かりづらくするほうが効果的ということですね。

委員：はい。

事務局：ちなみに市には歩行喫煙に関する苦情が多く寄せられる。いろは坂、永山駅、まち美化重点区域に関してはある程度周知ができていると考える。また、落書きの防止に関しては、一昨年までは防災安全課が警察とコラボして防犯の観点からイベント形式で実施していた。残念ながら今年度はやっていなかったが、今後はまち美化の観点からも検討していきたい。

委員：落書きをしている子達に、落書きを消すためにどれだけの税金が使われるのか（どれだけの税金が無駄になるのか）をしっかりと教育する場所が無いのかと思う。市からもちゃんと教育してほしい。

## 10 今後のスケジュールについて

事務局から、今年度の年間スケジュールについて説明した。詳細については【資料10】のとおり。

【意見等】特になし。

## 11 その他

最後に、浦野環境部長、磯貝環境政策課長から人事異動の挨拶。

併せて、委員任期終了に伴う、今後の事務手続きについて事務局から説明。

以上（終了15時40分）